

ドライブレコーダー用 ビューワーソフト(Cardvr Player A) 取扱説明書

このたびは弊社ドライブレコーダー用ビューワーソフト及び取扱説明書をダウンロードしていただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書はドライブレコーダー用ビューワーソフト Cardvr Player A（以下ビューワーソフトと表記）のご利用方法、操作手順、操作画面について説明しています。ビューワーソフトを正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本説明書をご一読ください。

■ビューワーソフトとは

弊社ドライブレコーダーで録画した動画ファイルの再生・表示を行うツールで、位置情報や速度等の走行時の情報が確認できます。

■対応ドライブレコーダーについて

本ビューワーソフトは下記の機種に対応しています。

対応機種：OWL-DR803FG-3C

■本ビューワーソフトの主な機能

- 動画ファイルの再生
- 走行速度・走行軌跡の表示、Gセンサーチャート
- 動画ファイル再生時のスクリーンショット機能（静止画保存機能）

■動作環境

(1) インターネットに接続されたパソコン（以下 PC と表記）

- 走行軌跡の表示（マップ表示）、速度表示が不要の場合は、インターネット環境は必要ありません。

(2) PC にマイクロ SD カードの読み出し/書き込みができるメモリースロット

- PC が SD カードスロットのみ対応の場合は市販の変換アダプタをご使用ください。
- PC にマイクロ SD カードも SD カードスロットもない場合は、市販の外付け USB カードリーダーをご用意ください。



⚠ 対応 OS は Windows 8.1/10 (32/64bit) です。Mac OS は非対応です。

⚠ USB カードリーダーの機種選択、操作方法についてはお使いの PC 及び、カードリーダーの説明書をご覧ください。

⚠ 本ビューワーソフトをインストールするには PC のインストール領域に 150MB 以上の空き容量が必要です。

■使用上のご注意

- 本ビューワーソフトのご利用に関連してお客様に直接的または間接的に発生する一切の損害（ハードウェア・他のソフトウェアの破損、データの破損・消失、結果損害等）について弊社は一切責任を負いません。
- 本ビューワーソフトおよび本説明書は予告なく名称、外観、仕様の一部を変更することがあります。最新の情報は弊社 Web サイト (<https://www.owltech.co.jp>) を参照してください。本説明書に掲載している画面やイラスト・写真などは、実際の製品と異なる場合があります。

	製品の取扱いにおいて行為を強制指示する記号です。
	製品の取扱いにおいて注意を促す記号です。

1. ご利用までの手順

1.1 ビューワーソフトのダウンロード準備

以下は Windows10 での手順ですが、Windows 8.1 の場合も同様の手順で実行してください。

下記弊社 Web サイトからビューワーソフトをダウンロードして、インストールの準備をしてください。

ダウンロード元 URL : <https://www.owltech.co.jp/product/dr803fg-3c>

1.2 プログラムのダウンロードと展開（解凍）

(1) 圧縮ファイル「Cardvr Player A.zip」をお使いの PC の適当なドライブ（フォルダ）に保存してください。

（下記一例は C:\Users\ユーザー名\Downloads に保存した場合です）

(2) ダウンロードした「Cardvr Player A.zip」を右クリックするとメニューが表示されます。

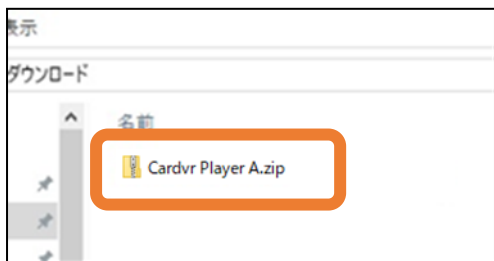
その中の「すべて展開(T)...」をクリックして展開してください。

（下記一例は C:\Users\ユーザー名\Downloads に展開した場合です）

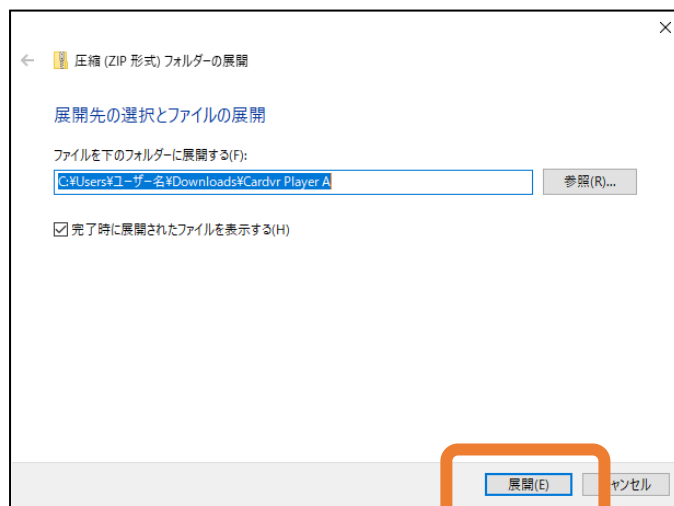
(3) 展開先の変更がない場合は「Cardvr Player A.zip」を保存したフォルダ内に、新たに「Cardvr Player A」フォルダが作成され、その中に展開されます。

【保存と展開の一例】

(1) 圧縮ファイルをダウンロードして右クリックする。



(2) 「すべて展開(T)...」をクリックして圧縮ファイルを展開する。



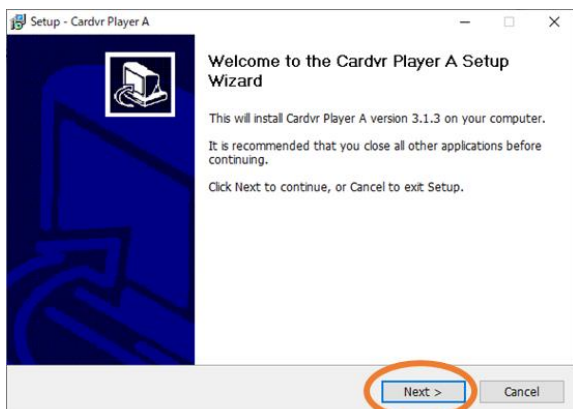
(3) 展開先を選択して「展開(E)」をクリックする。

1.3 ビューワーソフトのインストール手順

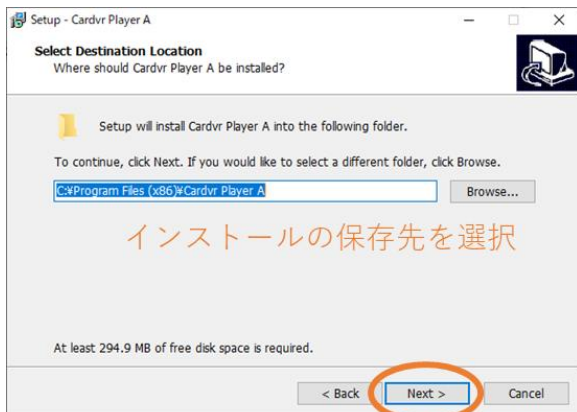
「Cardvr Player A.zip」を展開（解凍）後に生成されるファイル「Cardvr Player A.exe」をダブルクリックすることで、ビューワーソフトをインストールする作業が開始されます。

⚠️ビューワーソフトをアンインストールする場合は、お使いの OS の操作方法に従って行ってください。

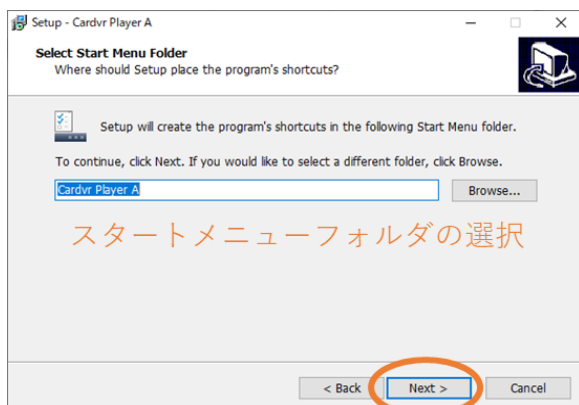
- (1) 「Cardvr Player A.exe」を起動して「Next」をクリックする。（ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、「はい」を選択してください）



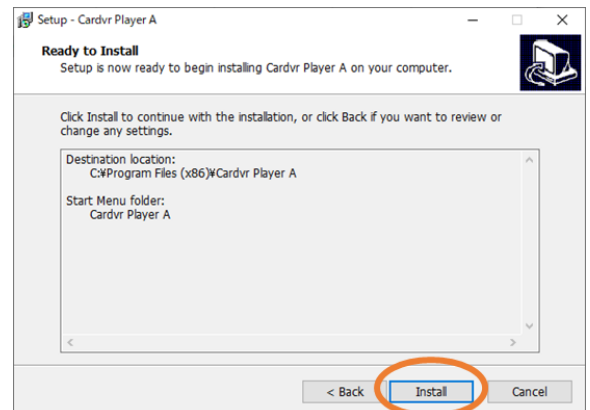
- (2) インストール先のフォルダを選択して「Next」をクリックする。



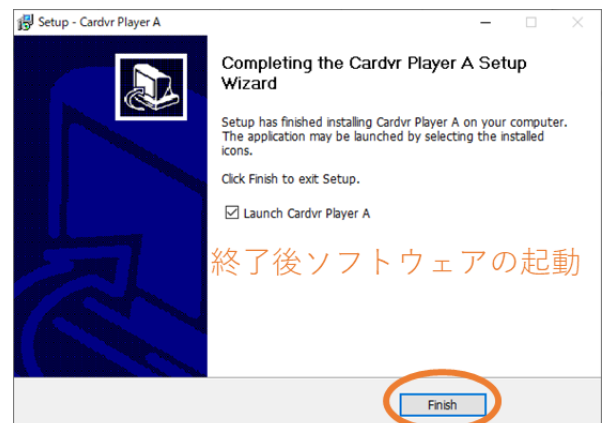
- (3) スタートメニューフォルダの選択をして「Next」をクリックする。



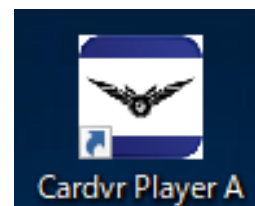
- (4) インストール内容を確認して「Install」をクリックするとインストールが開始されます。



- (5) 「Finish」をクリックして終了。（チェックを入れると終了後にソフトが起動します）



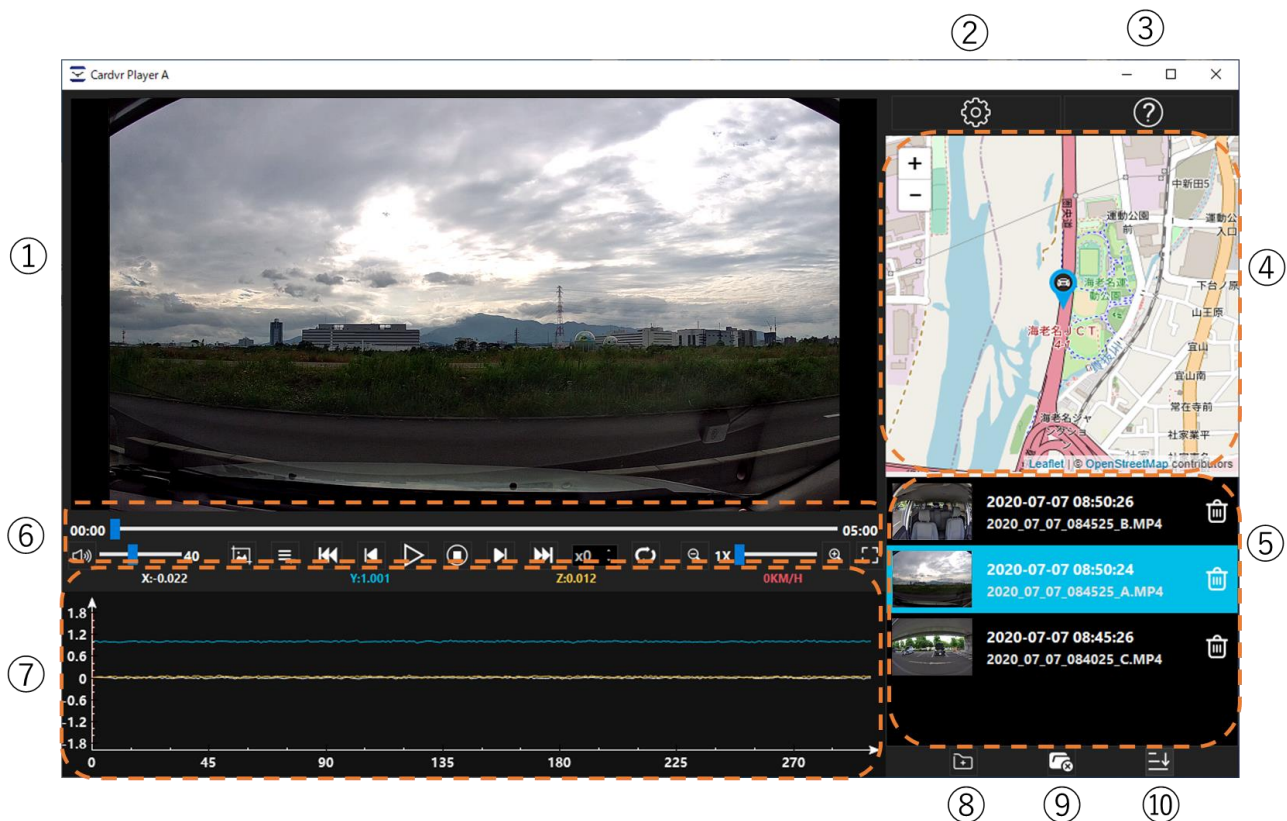
- (6) デスクトップにショートカットが作成され、アイコンをダブルクリックするとソフトが起動します。





※初回インストール時は、インストール後、自動的にソフトが起動します。


















2. ビューワーソフトの使い方

2.1 ビューワーソフトでの再生と操作




対応機種で撮影した映像は、ビューワーソフトで再生することができます。

	画面表示	説明
①	再生画面	撮影した映像を表示します。ドラッグ操作で画面を移動できます。 →『2.3再生画面の操作』(7ページ)
②	設定	速度単位、再生モード、スクリーンショットの保存先の設定ができます。 →『3ビューワーソフトの設定』(8ページ)
③	ヘルプ	 ビューワーソフトのバージョンを表示します。
④	地図画面 ^{※1}	マップ上の走行軌跡を表示します。(左上の +/- で、マップの拡大/縮小ができます。)
⑤	ファイルリスト	ファイルの詳細を一覧で表示します。詳細右の  を押すと選択中のファイルはファイルリストから取り除かれます。(元のファイルは削除されません。)

⑥	映像再生中の操作ツール	 <p>シークバー：現在の再生位置を表示します。</p> <p>：1 つ前の動画ファイルに戻ります。</p> <p>：前のフレームに戻します。</p> <p>：一時停止します。</p> <p>：停止します。</p> <p>：次のフレームに進めます。</p> <p>：次の動画ファイルに進めます。</p> <p>：再生速度を変更します。^{※2} (x-4、x-2、x0、x2、x4)</p> <p>：「再生モード」で 2 カメラモードと 3 カメラモードを選択している場合に表示の切替を行います。</p> <p>：コントラスト等を調整できます。</p> <p>：再生画面のスクリーンショットを保存します。</p> <p>：音量調節します。(初期設定：40/100)</p> <p>：画面を拡大します。(1X~5X)</p> <p>：全画面再生します。^{※3}</p>
⑦	G センサーチャート&速度	<p>動画ファイルに記録された G センサーの情報を表示します。X (左右)、Y (上下)、Z (前後) 方向の G 値を示します。</p> <p>右上の赤文字 (KM/H 又は MPH) では速度を確認できます。</p>
⑧	ファイル選択	<p>再生するファイルを読み込みます。</p>
⑨	ファイルリストから全て削除	<p>ファイルリスト (表中⑤) のファイルを全て削除します。(元のファイルは削除されません。)</p>
⑩	ファイルの並び替え	<p>ファイルリスト (表中⑤) の順番を昇順、降順に切り替えます。</p>

※1 マップは「Leaflet © OpenStreetMap contributors」を使用しています。

 このマップはインターネットに接続されていないと表示されません。

※2 再生速度の表示は目安です。2 カメラモードまたは 3 カメラモードの場合、処理状況によって再生速度にバラつきが生じることがあります。

※3 全画面再生中はコントラスト等の調整ができません。

2.2 使用方法

- (1) ショートカットまたはプログラムから本ビューワソフトを起動します。
- (2) 映像を保存したマイクロ SD カードを PC のマイクロ SD カードスロットに挿入してください。
 - PC が SD カードスロットのみ対応の場合は市販の変換アダプタをご使用ください。
 - PC にマイクロ SD カードも SD カードスロットもない場合は、市販の外付け USB カードリーダーをご用意ください。

⚠ USB カードリーダーの機種選択、操作方法についてはお使いの PC 及び、カードリーダーの説明書等をご参照ください。
- (3) 「ファイル選択（上記表⑧）」を選択し、あらかじめ挿入したマイクロ SD カードから再生したいファイルを選択し、「開く」で決定してください。
 - 録画ファイルの保存フォルダの内訳は、弊社対応機種の取扱説明書をご確認ください。
- (4) 「ファイルリスト」に選択したファイルが表示され、再生を開始できます。
 - ファイルリストの任意のファイルをダブルクリックすることで再生できます
 - 複数のファイルを選択した場合、連続して上から順に再生が行われます。

❗ マイクロ SD カードの抜き差しを行うときは、正しいコネクタの向きに水平に接続してください。誤った向きに挿入すると、マイクロ SD カードの破損、データ消失や本製品の故障の原因になります。

❗ マイクロ SD カードの抜き差しを行うときは、必ず電源をオフにしてから行って下さい。マイクロ SD カードの破損、データ消失や本製品の故障の原因となります。

⚠ マイクロ SD カードから直接の再生は可能ですが、映像のフリーズやコマ落ち等が発生する場合があります。その際は、再生するファイルをマイクロ SD カードから PC にコピーし、コピーしたファイルから再生を行ってください。

⚠ 対応 OS は Windows 8.1/10（32/64bit）です。Mac OS は非対応です。


⚠ 推奨メンテナンス

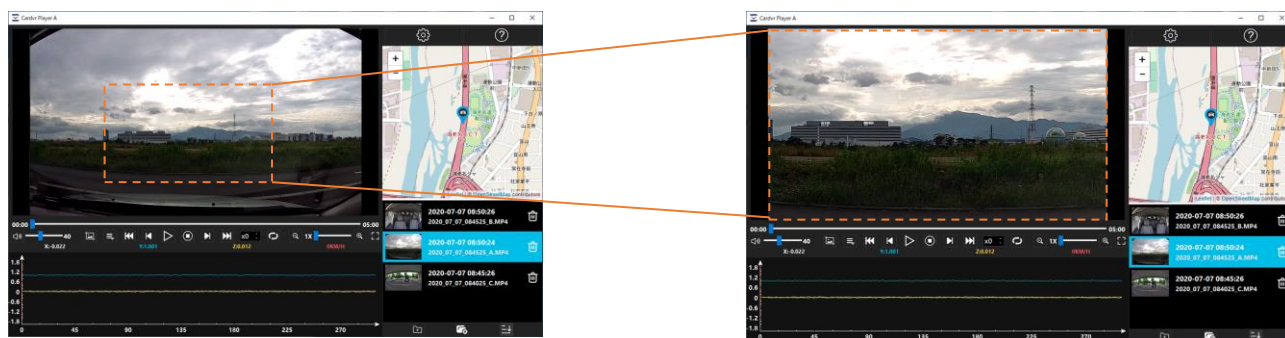
マイクロ SD カードは消耗品です。長時間記録を繰り返すと記録できない領域（＝不良セクタ）が増え記録できなくなることがあります。使用頻度に合わせて、最低 1 カ月に 1 度を目安に定期的なフォーマットや正常に録画保存が行えるか点検を行ってください。使用頻度が高い場合は、定期的に新品と交換してください。

2.3 再生画面の操作

再生画面を拡大、移動することができます。

■ 再生画面の拡大

-  をクリックすることで、1倍～5倍まで拡大することができます。
⚠️画面の中央が拡大されます。他の場所の拡大映像を見る場合、画面の移動が必要になります。
(画面の移動は、次項「■再生画面の移動」を参照してください)



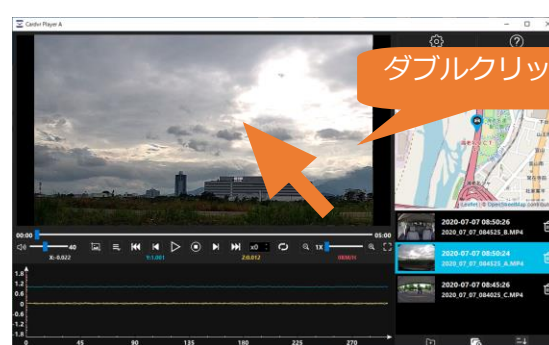
■ 再生画面の移動

- (1) 移動させたい画面をドラッグ操作で、任意の位置に移動させることができます。
- (2) ダブルクリックすることで、初期位置に戻すことができます。

[説明文 (1) イメージ]



[説明文 (2) イメージ]



3. ビューワーソフトの設定



[1 カメラモード]



[2 カメラモード]



[3 カメラモード]



	画面表示	説明
①	速度単位	表示する速度単位を「KM/H」又は「MPH」から選択できます。
②	再生モード	<ul style="list-style-type: none"> ・1 カメラモード ファイルリストから選択した動画ファイル1つを再生します。 ・2 カメラモード ファイルリストから選択した動画ファイルと、同じ時間に撮影した車内カメラ映像を再生します。 ・3 カメラモード 選択したファイルと同じ時間に撮影した動画ファイル(フロントカメラ、車内カメラ、リアカメラ)を全て再生します。
③	スクリーンショット保存先	再生画面上で保存した、スクリーンショットの保存場所を設定できます。なお、保存場所のデフォルト設定は、CドライブのピクチャファイルのCardvr Player Aフォルダに設定されています。 ※デフォルト設定(C:\Users\ユーザー名\Pictures\Cardvr Player A)

⚠スクリーンショットの保存先は、ソフトを終了させるとデフォルト設定に戻ります。保存先を任意の場所に指定したい場合は、ビューワーソフトを起動するたびに保存場所を再設定してください。